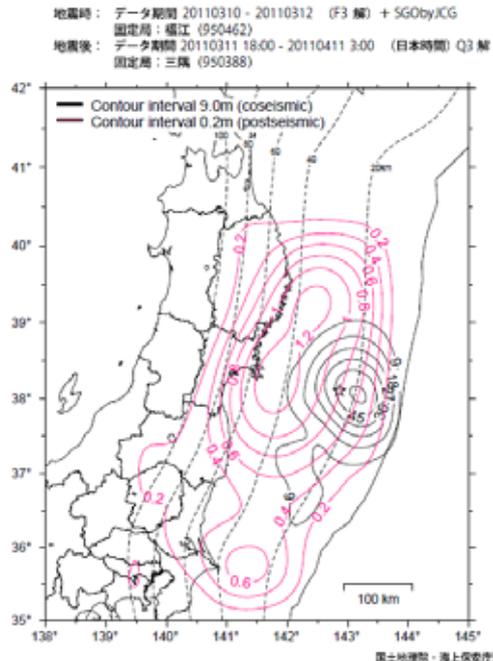


- ・地震時のすべりの中心よりもプレート境界の深い側で余効すべりが続いている
- ・銚子沖の余効すべりは本震の破壊域よりも南に広がっている



国土地理院・海上保安庁資料 5-19



図3 A: 根室市花咲の1954年以降の観測データに基づく地殻変動(国土地理院, 2011b).  
 B: 根室市落石沿岸に分布する20万年前頃の海岸段丘(穴倉ほか, 2010).

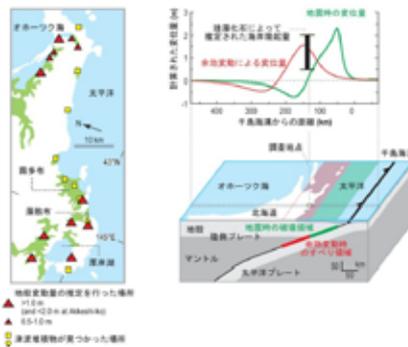


図4 千島海溝沿いの17世紀の運動型地震に伴う地震時の変動と余効変動を説明するモデル(Sawai et al., 2004のプレスリリース資料より).  
 珪藻分析から明らかになった海岸隆起は、地震時の地殻変動(緑線)では説明できず、震源域より深部の余効変動(赤線)によるのみ説明できる。

産業技術総合研究所資料 5-3